

会議報告書

会議・研修会名称	令和6度第3回此花区在宅医療・介護連携推進会議実務者打合せ会	
日 時	令和6年9月26日(木)14:00~15:05	
場 所	此花会館4階405号室(此花区西九条5-4-24)	
参 加 者	板東会長、八幡副会長、瀧谷、楠原、田中他	計21名

内 容

1. 開会・挨拶 田中、司会、進行

開会の後、板東会長から「高齢化が進んでいる中、医療介護連携は必要なので、今後とも、連携し、施策を練っていきたい」との挨拶があった。次に、配布資料の確認があった。

2. 提案「此花区健康びちびちランド」の開設と参加協力について

田中から、資料に基づき、本ランドの趣旨説明があり、「相談の場であり、集いの場でもある。協力に手挙げしてほしい」との提案があった。第1回は10月30日(水)<歌声喫茶時に、血管年齢測定会として>、第2回は11月28日(木)<血管年齢測定会と相談会>だが、本格実施は次年度以降とされた。

3. 報告・連絡 各団体から、次の通り報告等があった。

<>内は発言者

- (1) 歯科医師会<安田> : 「歯科健康講座」(9月27日・金)について(別冊参照)。
- (2) 薬剤師会<中井> : 後発医薬品推奨(先発医薬品への特別料金)制度の導入について(別冊参照)。
- (3) 晴明館<佐伯> : 10月の「無料健康セミナー」は「福祉用具の活用」について。
- (4) 訪問看護<大江・奥田> : 連絡会(9月19日・木)の状況、特に口腔連携強化加算の対応について。
- (5) 地域包括<東野> : 「まちの保健室」(9月19日・木)の状況等について。
- (6) 南西部地域包括<北・柚本> : 10月中の「オレンジサポーター養成研修」、「このはなオレンジ喫茶」、「認知症関係者会議」、「高齢者虐待防止啓発研修」の開催について(別冊参照)。
- (7) 春日出プランチ<増田> : 「身近な窓口として、個別ケース支援に努めている」と。
- (8) 訪問介護<三原> : 7月の「訪問入浴研修」の状況、「腰痛防止研修」(10月17日・木)について。
- (9) 居宅介護支援<松本> : 連絡会の状況について。8月虐待で、10月BCPと12月看取りの予定。
- (10) 区役所<嶋村・小川> : 「食育展」(9月27日・金)、「ACP研修会」(10月1日・火)、「防災防犯・健康フェスタ」(12月1日・日)の開催、スーパーでの血管年齢測定について(別冊・別紙参照)。
- (11) 医師会<田中・楠原> : 「もしバナゲーム研究会」の状況等、「認知症予防のための歌声喫茶2」(10月30日・水)について。令和6年版「此花区医療・介護支援マップ」について(再度依頼)。他に、医療介護連携(連携拠点含む)の大都市のチラシ提示があった。

4. その他・閉会

- (1) 次回本打合せ会は、11月21日(木)午後2時~、於・此花区役所3階講堂Cで開催とした。
- (2) 田中から、資料として、戸籍法改正、厚生労働省熱中症予防・睡眠ガイド、大阪福祉タクシー運賃及び介助料金等案内説明書、若年性認知症相談チラシ、大阪市防災アプリ、大阪市消費者センター等ニュース、郵便貯金の払戻し手続き案内、レーライス物価指数に関する資料提示があり、若干の説明。

三原会長から、災害時における、安否確認ステッカーの作成・配布、緊急避難先の事前把握、雨水処理、食糧備蓄、薬剤の確保等についての提案、質問があり、意見交換、情報提供などが行われた。特に、八幡副会長からは「まず自分の身を守ることが大切」と自己防災の必要性等が強調された。

最後に、田中から、閉会の辞があった。